

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成28年1月7日(2016.1.7)

【公開番号】特開2014-128944(P2014-128944A)

【公開日】平成26年7月10日(2014.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2014-037

【出願番号】特願2012-288539(P2012-288539)

【国際特許分類】

B 41 J 11/70 (2006.01)

【F I】

B 41 J 11/70

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月12日(2015.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プリンタ装置において、

記録紙に印刷を行うヘッドと、

固定刃と、

前記固定刃に対してスライド可能なスライド機構部と、

前記スライド機構部のスライドに応じて移動する可動刃と、

前記スライド機構部をスライドさせて前記可動刃を移動させるカッター駆動部と、を備え、

前記固定刃と、前記スライド機構部と、前記カッター駆動部とは、前記ヘッドに対して一方の側に設けられており、

前記可動刃は、前記ヘッドを挟んで前記固定刃、前記スライド機構部、前記カッター駆動部と向かい合うように設けられていることを特徴とするプリンタ装置。

【請求項2】

前記可動刃の端部に設けられた、前記スライド機構部と係合する接続部材を更に有し、

前記接続部材と前記スライド機構部とが係合した状態で前記スライド機構部がスライド移動することにより、前記可動刃が移動することを特徴とする請求項1に記載のプリンタ装置。

【請求項3】

前記接続部材あるいは前記スライド機構部の一方には、凸部が設けられており、

前記接続部材あるいは前記スライド機構部の他方には、前記凸部に係合する凹部が設けられていることを特徴とする請求項2に記載のプリンタ装置。

【請求項4】

前記固定刃、前記カッター駆動部、前記スライド機構部が設けられている固定刃ブロック部と、

前記可動刃と、プラテンローラが設けられている可動刃ブロック部と、

を有し、前記固定刃ブロック部と前記可動刃ブロック部が接続されることを特徴とする請求項1から3のいずれかに記載のプリンタ装置。

【請求項5】

前記ヘッドが設けられている本体ブロック部と、

前記固定刃、前記カッター駆動部、前記スライド機構部が設けられている固定刃プロック部と、

前記可動刃と、プラテンローラが設けられている可動刃プロック部と、
を更に有し、

前記固定刃プロック部と、前記可動刃プロック部とは、それぞれ前記本体プロック部に接続されることを特徴とする請求項1から3のいずれかに記載のプリンタ装置。

【請求項6】

前記記録紙を収めるケースと、

前記ケースに回転可能な状態で取り付けられている開閉可能なカバーと、
を更に有し、

前記本体プロック部及び前記固定刃プロック部は、前記ケースに取り付けられており、
前記可動刃プロック部は、前記カバーに取り付けられていることを特徴とする請求項5に記載のプリンタ装置。

【請求項7】

前記カバーが閉じた状態において、前記本体プロック部及び前記固定刃プロック部と前記可動刃プロック部とが接続されており、

前記カバーが開いている状態において、前記本体プロック部及び前記固定刃プロック部と前記可動刃プロック部との接続が解除されるものであることを特徴とする請求項6に記載のプリンタ装置。

【請求項8】

前記固定刃プロック部には、前記カッター駆動部の駆動をスライド機構部に伝達するギアが設けられていることを特徴とする請求項4から7のいずれかに記載のプリンタ装置。

【請求項9】

前記スライド機構部にはスライド位置検出突起部が設けられており、

前記スライド位置検出突起部の位置を検出する位置検出センサが設けられていることを特徴とする請求項1から8のいずれかに記載のプリンタ装置。

【請求項10】

前記スライド機構部がホームポジションの位置には、ロック解除信号を検知して、前記スライド機構部をホームポジションの位置に動かすことを特徴とする請求項1から9のいずれかに記載のプリンタ装置。

【請求項11】

プリンタ装置において、

記録紙に印刷を行うヘッドを搭載する本体プロック部と、

固定刃と、

前記固定刃に対してスライド可能なスライド機構部と、

前記スライド機構部をスライドさせて可動刃を移動させる駆動部と、前記駆動部の駆動力を前記スライド機構部に伝達する伝達部とを搭載し、脱着可能に前記本体プロック部に取り付けられる固定刃プロック部と、

前記スライド機構部のスライドに応じて前記固定刃に対して移動する可動刃を搭載し、脱着自在に前記本体プロック部に取り付けられる可動刃プロック部と、

を備えたことを特徴とするプリンタ装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本実施の形態の一観点によれば、プリンタ装置において、記録紙に印刷を行うヘッドと、固定刃と、前記固定刃に対してスライド可能なスライド機構部と、前記スライド機構部のスライドに応じて移動する可動刃と、前記スライド機構部をスライドさせて前記可動刃

を移動させるカッター駆動部と、を備え、前記固定刃と、前記スライド機構部と、前記カッター駆動部とは、前記ヘッドに対して一方の側に設けられており、前記可動刃は、前記ヘッドを挟んで前記固定刃、前記スライド機構部、前記カッター駆動部と向かい合うように設けられていることを特徴とする。